

月日	支出 書 番号	摘要	収入額	支払額	残額	費目								
						研修会・ 会議費	資料購入及 び作成費	広報費	使用料及 び借上料	通信運搬費	旅費及び 交通費	事務雑費	会派共用費	
4	15	0001	210,000		210,000									
7	15	0002	210,000		420,000									
10	15	0003	210,000		630,000									
12	2	0004		229,650	400,350			229,650						
1	14	0005	210,000		610,350									
		0006			610,350									
		0007			610,350									
		0008			610,350									
		0009			610,350									
		0010			610,350									
		0011			610,350									
		0012			610,350									
		0013			610,350									
		0014			610,350									
		0015			610,350									
		0016			610,350									
		0017			610,350									
		0018			610,350									
		0019			610,350									
		0020			610,350									

預金利息	0
------	---

合計	0	0	229,650	0	0	0	0	0	229,650
----	---	---	---------	---	---	---	---	---	---------

日付: 2022年4月8日

議員名: 平田裕也

政 務 活 動 費 支 出 書

支出書番号 4

会 派 名	自民・無所属議員団	令和3年12月2日 発行
		令和3年度
議 員 名	平田裕也	費 目 広報費

下記の金額を支出する。

	百	拾	万	千	百	拾	円
金 額	¥	2	2	9	6	5	0

ただし

NEWS印刷費

備 考

・按分による場合 政務活動費充当額（上限額がある場合その額）

円

支払い額

按分率

円

×

/

=

円

・広報紙については、支出書に印刷物見本を添付すること。

・図書を購入する場合は、図書名を明記すること。

図書名（

）

④

領 収 証

No. [REDACTED]

平田 裕也 様

¥229,650-

但し、印刷代として

2021年12月02日 上記正に領収しました。 [クレジットカード (WEBコレクト)]

株式会社 マツイ印刷

Webショップ: 印刷屋さんドットコム

代表取締役 松井 明樹

[電子領収書につき印紙不要]

〒911-0034 福井県勝山市滝波町1丁目607-2
TEL 0779-69-1011 FAX 0779-88-0444

(4)

納品書

平田 裕也

様

株式会社 マツイ印刷

Webショップ：印刷屋さんドットコム

代表取締役 松井 朋樹

〒911-0034 福井県勝山市滝波町1丁目607-2

TEL 0779-69-1011 FAX 0779-88-0444

この度はご利用頂き、誠にありがとうございました。
下記の商品を送らせていただきます。
今後とも何卒よろしくお願いたします。

お買い上げ明細

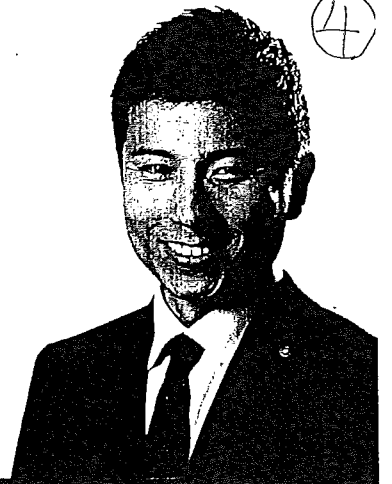
- ご注文日 2021/11/24
- 注文番号 XXXXXXXXXX
- 決済方法 クレジットカード (WEBコレクト)

御請求金額	229,650 円	(消費税込)	
※金額は全て標準税率(10%)による税込価格となっています			
商品名／商品名称	個数	部数	金額
チラシ・リーフレット印刷 A4サイズ 両面カラー コート紙90kg 6営業日発送プラン 55,000部	1	55,000	161,910
巻3つ折	1		67,740
平田NEWS2021			
小 計			229,650
送 料			0
決済手数料			0
値引き(ご利用ポイント含む)			0

市政を推進するため、市議会で様々な提案をしています。

その中から今回は行政手続きのオンライン化、子宮頸がんワクチン、将棋会館移転の3項目についてご報告致します。

市政に対するご意見やご要望等、お気軽にお寄せください。



平田裕也NEWS

高槻市議会議員 / 無所属 / 3期目

<議会役職>

第75代高槻市議会副議長

福祉企業委員会 委員

新名神・交通体系等対策特別委員会 委員

1 行政手続きのオンライン化

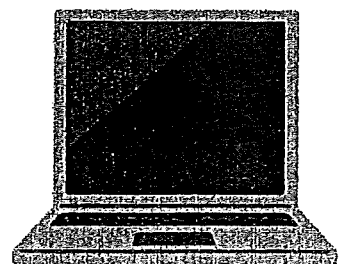
行政においてもデジタルの力、ICT技術を活用した取り組みが大きく前進しています。テレワークや小中学校における一人一台のタブレット端末の整備、市税や国民健康保険料のキャッシュレス決済の導入など、コロナ禍においてその取り組みは一気に加速しました。

人口減少、少子高齢化のピークに備え、さらなるデジタル化の推進を図り、市民にとって質の高い行政サービスを提供できるよう対策を講じていく必要があります。なかでも行政のあらゆるサービスをデジタルで完結することができる「行政手続きのオンライン化」を提言しています。場所や時間を選ばずにオンラインで各種手続きが可能となることで、たとえば仕事で平日に役所に行くことができなくても、土日や早朝、夜

間でも手続きができるようになり、大きく利便性が向上することになります。

もちろんそれによって役所の窓口がなくなるわけではありません。それぞれのニーズに応じてサービスが選択できる環境を整備すべきだと考えています。限られた行政資源のなかで、市民の多様化するニーズに応え、社会課題を解決していくためには、社会全体のデジタル化、自治体のスマート化を推進することは不可欠です。

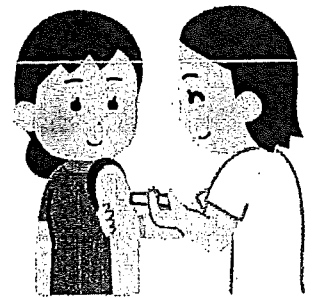
職員の皆さんがより価値のある業務に注力できる環境を整え、市民にとって十分な行政サービスを持続的に提供することができるよう引き続き取り組みます。



2 子宮頸がんワクチン積極的勧奨再開

8年間ストップしていた子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が再開されることになりました。これまで市議会においても繰り返し取り上げてきたテーマなので、取り組みが大きく前進することを嬉しく感じています。子宮頸がんは数少ない「ワクチンで予防できるがん」です。しかし、積極的勧奨の中止により、世界でも日本だけが取り残される状況となっていました。日本では年間3,000人近くの方が子宮頸がんにより命を落としています。ワクチンと検診をし

かり受ければ、子宮頸がんで命を落とす可能性を限りなくゼロに近づけることができるにも関わらず、これまで実現することができず政治家として非常に悔しい思いをしてきました。国民の命を守ることは政治の最優先課題です。ワクチンと検診で子宮頸がんで亡くなる方をゼロに近づけられるように今後も取り組みます。



3 将棋の聖地、高槻へ

本市では、高槻城跡から江戸時代の将棋の駒が多数発掘されるなど、古くから広く将棋がたしなまれてきました。また高槻市在住・出身のゆかりの現役棋士も多数輩出しており、本市は将棋と深く関わりをもったまちと言えます。平成30年には、全国の自治体として初めて日本将棋連盟と高槻市の間で連携協定が結ばれ、アマチュア将棋大会や8大タイトルの一つである王将戦の開催など、将棋文化の振興が図られてきました。そのような中、本年7月27日、

日本将棋連盟と「関西将棋会館の移転に係る合意書」が締結され、現在大阪市にある将棋会館が本市に移転されることが正式に決定されました。藤井聡太さんの活躍により、空前の将棋ブームとなる中「将棋の聖地」が本市に建設されることは、今後のまちの発展に大きく寄与するものと考えています。高槻市全体で将棋文化を盛り上げていけるよう、後押しをしてまいります。



<お問い合わせ先>

〒569-0043 高槻市竹の内町21-12 / TEL : 090-7489-1813 / MAIL : luvmsc@live.jp

※この市政報告は、政務活動費を活用して発行しています。